

消費者基本計画（第2期）の全体像（前回案）

第1章 計画の基本的な考え方

- 1 「計画改定の趣旨」、2 「計画の性格」
- 3 「計画の期間」 2020年度から2024年度までの5年間
- 4 「計画の見直し」（※社会経済環境の変化に対応）

第2章 消費生活をめぐる現状と課題

- 1 「消費者を取り巻く環境の変化」、2 「府における消費者相談等の状況」
- 3 「大阪府消費者基本計画（第1期）期間中における取組と今後の課題」

第3章 消費者施策の基本的な考え方・理念

- 1 「基本的な考え方・理念」、2 「消費生活の現状等を踏まえた重要な視点」
- 3 「行政・事業者・消費者等の責務と役割」
- 4 「施策の方向性」

第4章 施策の展開

基本目標Ⅰ 消費者の安全・安心の確保

- 1 商品・役務の安全性の確保
- 2 消費者取引の適正化
- 3 消費者への情報提供
- 4 個人情報の保護
- 5 物価安定対策と適正な税の転嫁

基本目標Ⅱ 消費者の自立への支援

- 1 高度情報通信社会への対応
- 2 持続可能な社会の形成に貢献する消費行動の推進
- 3 高齢者・障がい者、若年者等への支援

基本目標Ⅲ 消費者教育の推進

- 1 消費者教育推進の基本的な方向
- 2 ライフステージに応じた多様な場における消費者教育の推進
- 3 消費者教育の担い手の育成と活用

基本目標Ⅳ 消費生活相談体制の充実

- 1 府の消費生活相談体制の充実・強化
- 2 市町村相談体制への支援
- 3 消費者問題の早期解決支援

第5章 計画の推進方策と進行管理

- 1 「推進方策」
- 2 「進行管理」

参考資料（データ）

消費者基本計画（第2期）の全体像（修正案）

第1章 計画の基本的な考え方

- 1 「計画改定の趣旨」、2 「計画の性格」
- 3 「消費者施策の基本的な考え方・理念」
※第3章の1「基本的な考え方・理念」及び3「行政・事業者・消費者等の責務と役割」を再編集
- 4 「計画の期間」 2020年度から2024年度までの5年間

第2章 消費生活をめぐる現状と課題

- 1 「消費者を取り巻く環境の変化」、2 「府における消費者相談等の状況」
- 3 「大阪府消費者基本計画（第1期）期間中における取組と課題を踏まえた重要な視点」
※第2章の3「大阪府・・・期間中における取組と今後の課題」及び第3章の2「消費生活の現状等を踏まえた重要な視点」を再編集

第3章 施策の方向性と展開

- 1 「施策の方向性」 ※第3章の「4 施策の方向性」を移動
- 2 「施策の展開」 ※各基本目標中の〈具体的な取組〉を参考資料へ移動

基本目標Ⅰ 消費者の安全・安心の確保

- 1 商品・役務の安全性の確保
- 2 消費者取引の適正化
- 3 消費者への情報提供
- 4 個人情報の保護
- 5 物価安定対策と適正な税の転嫁

基本目標Ⅱ 消費者の自立への支援

- 1 高度情報通信社会への対応
- 2 持続可能な社会の形成に貢献する消費行動の推進
- 3 高齢者・障がい者、若年者等への支援

基本目標Ⅲ 消費者教育の推進

- 1 消費者教育推進の基本的な方向
- 2 ライフステージに応じた多様な場における消費者教育の推進
- 3 消費者教育の担い手の育成と活用

基本目標Ⅳ 消費生活相談体制の充実

- 1 府の消費生活相談体制の充実・強化
- 2 市町村相談体制への支援
- 3 消費者問題の早期解決支援

第4章 計画の推進方策と進行管理

- 1 「推進方策」
- 2 「進行管理」
- 3 「計画の見直し」※第1章の4「計画の見直し」を移動

参考資料 ～各基本目標の〈具体的な取組〉を記載
※消費生活に係る緊急事案等を含め、臨機応変に実施